

第122回生存圏シンポジウム

生存圏 萌芽・融合ミッション シンポジウム

2009年3月19日(木) 9:30～15:10

京都大学生存圏研究所 木質ホール3階

京阪黄檗駅より徒歩10分・JR黄檗駅より徒歩5分

来聴歓迎
参加無料

9:30-9:35 挨拶：川井秀一（京都大学生存圏研究所長）

9:35-9:45 生存圏学際萌芽研究センター活動の概要：渡辺隆司（京都大学生存圏研究所 生存圏学際萌芽研究センター長）

ミッション専攻研究員

9:45-10:00 アカシア材の化学資源化を目指したマイクロ波およびその増感剤を利用した反応系の開発

大橋康典

10:00-10:15 スペースデブリ・地球接近小惑星環境計測のための軌道制御

坂東麻衣

10:15-10:30 樹木を用いた重金属汚染土壌のファイトレメディエーション法の開発研究

原田英美子

10:30-10:45 Development of new plastic-like molded products from acacia mangium bark and natural acid reinforced with non-wood plant fibers

Sasa Sofyan Munawar

10:45-11:00 Regeneration and Genetic Transformation of *Acacia mangium*

Mahabubur Rahman

11:00-11:15 脱化石資源を目指したマイクロ波利用による材料(木質バイオマス材料・セラミックス・金属材料)のエネルギー・化学物質変換
サーマルプロセスの開発

園部太郎（京都大学エネルギー科学研究科）

11:15-11:25 光感応触媒を用いたバイオマス資源からの有用物質生産プロセスの開発

井口一成

萌芽ミッションプロジェクト

11:25-11:37 森林生態系の攪乱回復過程における、食物網炭素動態変化の解明

陀安一郎（京都大学生態学研究センター）

11:37-11:49 スペースデブリ・地球接近小惑星環境計測のための軌道制御

山川宏（京都大学生存圏研究所）

11:49-12:01 GNU Radio デジタル・ビーコン受信機とGPS-TECを用いた中規模電離圏擾乱のトモグラフィ観測

山本衛（京都大学生存圏研究所）

（昼休み）

13:20-13:32 揮発性テルペンが媒介する生態系生物間情報ネットワーク

有村源一郎（京都大学大学院理学研究科）

13:32-13:44 ブラマプトラ川流域における生存圏のエコシステムの持続的発展の可能性

安藤和雄（京都大学東南アジア研究所）

13:44-13:54 樹木の遺伝的多様性が節足動物群集と生態系機能に果たす役割の解明

大串隆之（京都大学生態学研究センター）

13:54-14:06 活動的火山湖からの湖面蒸発量測定の新手法開発 ーライダー技術の「安全・安心」への応用ー

鍵山恒臣（京都大学大学院理学研究科）

14:06-14:18 多偏波干渉合成開口レーダ(POLSAR)を用いた水田と都市域の散乱モデルの構築と衛星画像への適用

須崎純一（京都大学大学院地域環境学堂）

14:18-14:30 ポスト石油リファイナリーのためのメタル化ペプチド触媒によるリグニンの精密酸化分解反応開発

高谷光（京都大学化学研究所）

14:30-14:42 鍾乳石と熱帯樹を用いたアジア赤道域の気候・環境変遷の復元

田上高広（京都大学大学院理学研究科）

14:42-14:54 熱帯樹木のプレニル化フラボノイド分泌に関わる組織学的解析とミツバチの利用形態

矢崎一史（京都大学生存圏研究所）

14:54-15:06 同位体トレーサーと土壌酵素活性を用いた森林土壌窒素動態の把握

徳地直子（京都大学フィールド科学教育研究センター）

連絡先：京都大学生存圏研究所生存圏学際萌芽研究センター 渡辺隆司

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

TEL: 0774-38-3640

E-mail: twatanab@rishi.kyoto-u.ac.jp